

事業評価結果(課・室)総括表

事業年度 令和8年度

部局名 未来創造部

所属名 県民協働課

(単位:千円)

事業名	福井県長期ビジョン における位置づけ	経費 区分	事業 開始 年度	事業 終了 年度	予算額	決算額	財源内訳			評価区分
							国庫	その他 特定 財源	一般	
㊦若者ボランティア促進事業	3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現	政策的経費	令和8年度	令和12年度	10,413	—	1,028		9,385	—
「ふくい若者フォーラム」運営支援事業	3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現	政策的経費	令和元年度	令和8年度	3,623	—			3,623	継続
㊦県民ワクワクチャレンジ応援事業	3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現	政策的経費	令和元年度	令和8年度	17,805	—			17,805	拡充
㊦福井の若者「ふくいチャレンジャー」応援事業	3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現	政策的経費	令和元年度	令和8年度	33,135	—	8,282		24,853	拡充
㊦地域の縁結び活動応援事業	4 こども・子育てのよるこびを次世代につなぐ「ふく育県」の推進	政策的経費	平成22年度	令和11年度	19,514	—	8,836		10,678	拡充
結婚支援市町応援事業(県民協働課)	4 こども・子育てのよるこびを次世代につなぐ「ふく育県」の推進	政策的経費	平成28年度	令和11年度	399,544	—	157,390		242,154	継続
㊦オールふくい連携婚活応援事業	4 こども・子育てのよるこびを次世代につなぐ「ふく育県」の推進	政策的経費	令和2年度	令和11年度	34,045	—	23,365		10,680	拡充
若者の恋愛活動応援事業	4 こども・子育てのよるこびを次世代につなぐ「ふく育県」の推進	政策的経費	令和7年度	令和11年度	9,498	—	2,665		6,833	縮減
地域活動スタート促進事業	3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現	政策的経費	令和5年度	令和7年度		—				整理統合
					527,577		201,566		326,011	

		未来創造部	県民協働課	事業年度	令和 8年度
1 個性を伸ばす（人材力）			経費区分	政策的経費	
3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現			事業開始年度	令和8年度	
⑧ 若者ボランティア促進事業			事業終了年度	令和12年度	
事業目的	若者の主体的なボランティア参加を促進するとともに、若者がボランティアに参加しやすい機運を醸成することで、若者のボランティア行動者率の向上を図る。				
事業内容	(1) ボランティア活動のきっかけづくり (2) ボランティア意識の啓発 (3) 学生ボランティアコーディネーター・サポーターの配置				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	10,413		1,028		9,385
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	県の施策によりボランティアに参加した若者の数	500名		令和8年度
	活動指標	学生ボランティアコーディネーターによるボランティアイベント開催数	10回		令和8年度
事業評価	-				
区分	新規				

		未来創造部	県民協働課	事業年度	令和 8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現				事業開始年度	令和元年度
「ふくい若者フォーラム」運営支援事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	若者主体の若者を応援する組織をつくり、若者がやりたいことに思いきりチャレンジできる環境をつくる。また、若者の活動交流拠点を「見える化」し、日常的な交流を促進することにより、若者の自発的な活動を活発化する。				
事業内容	(1) 「ふくい若者フォーラム」の運営支援・「ふくい若者ステーション」の認定 (2) 若者の意見交換・人材育成イベント「ふくい若者ミライ会議」の開催 (3) 「ふくい若者ステーション」の機能強化				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	3,623				3,623
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	地域活性化に取り組む若者グループ数	170	172	R8.1時点
	活動指標	ふくい若者フォーラム主催イベント参加人数	30	33	R8.1時点
事業評価	ふくい若者ステーション交流会を行い、若者フォーラムのネットワーク参加者を増加することができた。 <事業実績> ふくい若者ミライ会議の開催（10/11） 参加者19名				
区分	継続				

		未来創造部	県民協働課	事業年度	令和 8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現				事業開始年度	令和元年度
⑧ 県民ワクワクチャレンジ応援事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	福井を活性化しワクワクするようなチャレンジに取り組む活動を応援する。				
事業内容	(1) ワクワクチャレンジプランコンテスト活動支援金 (2) ワクワクチャレンジプランコンテスト運営費 拡充：公開プレゼンテーション審査会をよりオープンな会場に変更するとともに、採択者の活動実績等をパネルで紹介するなど、ワクワクチャレンジプランコンテストのPRを強化				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	17,805				17,805
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	地域活性化に取り組む若者グループ数	170	172	R8.1時点
	活動指標	「ちよい足し」応援する活動数	18	24	R8.1時点
事業評価	資金支援及び伴走支援により、若者によるチャレンジ活動の実施を後押しした。 <事業実績> 採択数：19件 実行支援：5件（不採択）				
区分	拡充				

		未来創造部	県民協働課	事業年度	令和 8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現				事業開始年度	令和元年度
⑧ 福井の若者「ふくいチャレンジャー」応援事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	県内でチャレンジしている若者・これからチャレンジをしたいと考えている若者を応援し、変化や失敗を恐れずチャレンジすることができる“ワクワクドキドキ”する福井県を目指す。				
事業内容	(1) 「エキセントリック・カレッジふくい」の実施 (2) 若者と応援者をつなぐマッチングイベントの開催 (3) 学生が提案する新しいチャレンジへの支援 拡充：(4) 「ENJIN自治体CAMP2026 in 福井 フィールドツアー」の開催				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	33,135		8,282		24,853
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	広報または情報発信した若者の数	200	214	R8.1時点
	活動指標	若者関連イベントの開催数	12	22	R8.1時点
事業評価	若者同士の交流機会を創出する主催イベントを11件実施するとともに、若者が主体となって企画・運営するイベントに対し11件の協力を行った。 主催事業においては、分野や所属を越えた若者同士の接点を生み出し、新たなつながりや相互刺激の機会を提供することができた。また、若者主体事業への協力を通じて、若者の自主的な挑戦を後押しする環境整備を進めることができた。				
区分	拡充	<事業実績> 交流イベント参加人数 1,000名			

		未来創造部	県民協働課	事業年度	令和 8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
4 こども・子育てのよこびを次世代につなぐ「ふく育県」の推進				事業開始年度	平成22年度
④ 地域の縁結び活動応援事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	地域の縁結びさんの活動を活発化させるため、ふくい婚活サポートセンターに配置するコーディネーターにより「ふく恋」と連携することで、出会いの機会を拡大するとともに、地域の縁結びさんの活動を支援することにより、相談者への成婚までのきめ細やかなサポートを実施する。				
事業内容	(1) 地域の縁結びさん窓口運営委託 拡充：利用相談窓口の新設、広報強化、研修等による縁結びさんの支援力強化 (2) 成婚実績に対する報酬 (3) 全国会議参加負担金				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	19,514		8,836		10,678
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	地域の縁結びさん成婚件数	55	25	R7.12時点
	活動指標	地域の縁結びさん登録数	250	244	R7.12時点
事業評価	地域の縁結びさんの登録数や相談者数は令和6年度より増加したものの、お見合い件数、成婚件数は減少した。 <事業実績> お見合い件数 873組 (R6年度12月) 成婚件数 39件 (R6年度12月) 763組 (R7年度12月) 25件 (R7年度12月) <成果指標の達成困難要因> ・事業による要因：女性の新規登録者数の減少によるお見合いの減少 ・外的要因：女性の転出超過による人口減少 <活動指標の達成困難要因> ・事業による要因：地域の縁結びさん募集広報の不足 ・外的要因：縁結びさんの高齢化による解除申し出の影響 (新規登録18件 前年度比2件増、今年度辞退14件)				
区分	拡充				

		未来創造部	県民協働課	事業年度	令和 8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
4 こども・子育てのよろこびを次世代につなぐ「ふく育県」の推進				事業開始年度	平成28年度
結婚支援市町応援事業（県民協働課）				事業終了年度	令和11年度
事業目的	市町における様々な出会いの機会の創出や、婚姻時における経済的負担の軽減により、結婚を希望する若者を応援する。				
事業内容	(1) 地域少子化対策重点推進事業（国庫10/10） (2) 結婚新生活支援事業（国庫10/10） (3) 早婚夫婦支援事業 254,300千円				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	399,544		157,390		242,154
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	平均初婚年齢 (人口動態統計)	全国上位を維持 (年齢が若い順)	男性12位 女性1位	R6年度 (R7.6公表)
	活動指標	地域少子化対策重点推進交付 金活用市町数	17	16	R7年度
事業評価	令和7年度に高浜町に活用を働きかけ、令和8年度は高浜町が地域少子化対策重点推進交付金を活用することにより、交付金活用市町数が17となる見込み。				
区分	継続				

	未来創造部	県民協働課	事業年度	令和 8年度	
1	個性を伸ばす（人材力）		経費区分	政策的経費	
4	子ども・子育てのよるこびを次世代につなぐ「ふく育県」の推進		事業開始年度	令和2年度	
	㊦ オールふくい連携婚活応援事業		事業終了年度	令和11年度	
事業目的	県と市町からなる「ふくい結婚応援協議会」が運営する「ふくい婚活サポートセンター」において、価値観診断を活用した「ふく恋」マッチングシステムの運用や会員への個別サポートなど、オールふくい体制による婚活支援を進めることにより、結婚を希望する県民を応援する。				
事業内容	(1) ふくい婚活サポートセンターにおける支援体制の整備 拡充：ふくい結婚応援企業の従業員向け個別セミナーの実施 (2) セミナーおよび市町関係団体と連携した会議等開催 (3) マッチングシステムの運用 (4) 婚活イベント等にかかる情報発信				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	34,045		23,365		10,680
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	ふく恋会員の成婚報告数	35	32	R8.2時点
	活動指標	マッチングシステム登録者数	1,500	1,354	R8.2時点
事業評価	サポートセンターのスタッフ増員による体制強化など会員へのサポートを充実することにより、成婚報告組数が過去最高であった令和6年の34組を超える見込み。 <事業実績> ・ふく恋マッチングシステムにおける成婚報告組数 32組 (R8.1時点) <活動指標の達成困難要因> ・外的要因：R3から本格運用が開始したため奇数年は満期退会（会員期間2年）が多く発生				
区分	拡充				

		未来創造部	県民協働課	事業年度	令和 8年度
1 個性を伸ばす（人材力）				経費区分	政策的経費
4 こども・子育てのよろこびを次世代につなぐ「ふく育県」の推進				事業開始年度	令和7年度
若者の恋愛活動応援事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	恋愛・結婚を希望する若者の後押しをする情報を発信するとともに、大手マッチングアプリ事業者との連携や地域おこし協力隊の採用等を通じて出会いの機会を創出する。				
事業内容	(1) 「若者」および「独身の子を持つ親」に向けた恋愛・結婚に関する啓発 (2) はび縁コネクター（地域おこし協力隊）の活動費 (3) 大手マッチングアプリ事業者「タップル」との連携				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	9,498		2,665		6,833
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	若者向けサイトのアクティブユーザー数	30,000	25,708	R7.12末時点
	活動指標	若者交流イベント参加者数	300	194	R7.12末時点
事業評価	若者向けサイト「ノックノックふくい恋愛診断の扉」、独身の子を持つ親向けサイト「ふくい親ごころサポート」において、ターゲットに応じてメインコンテンツを変え興味を惹くなどの工夫により閲覧を促進し、成果指標は達成見込み。加えて、9月に委嘱した地域おこし協力隊によるイベントとの連携や、新規イベントの創出により、活動指標は達成見込み。 <事業実績> ・アクティブユーザー数（開設～R7.12末） ノックノック（R7.9開設）：25,708人 親ごころサポート（R6.12開設）：21,514人 ・若者交流イベント参加者数：194人				
区分	縮減				

		未来創造部	県民協働課	事業年度	令和7年度
1 個性を伸ばす(人材力)				経費区分	政策的経費
3 多様な個性や能力を育み活かす共生社会の実現				事業開始年度	令和5年度
地域活動スタート促進事業				事業終了年度	令和7年度
事業目的	令和3年の社会生活基本調査において、若い世代(15歳から24歳)のボランティア行動者率は全国最下位になっており、将来の福井県を支える若者たちの行動者率を上げる必要がある。「情報が無い」「一緒に活動する仲間がいない」との理由が多いことから、認知関心を高めるとともに、若者が魅力を感じる活動の企画づくりを支援する。				
事業内容	(1) ボランティア活動のきっかけづくり・継続的支援 (2) ボランティア活動の企画支援				
予算・決算額 (単位:千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	1,986		500	31	1,455
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	ボランティア行動者率	34.0%	-	R8年度に調査
	活動指標	県の施策によりボランティアに参加した若者の数	450名	470名	R8.1時点
事業評価	補助金や地域通貨の活用により、若者のボランティア活動を促進することができた。令和8年度は社会生活基本調査によりボランティア行動者率が調査されるため、地域活動スタート促進事業のうち効果的な事業を若者ボランティア促進事業に統合し新たな事業として実施することで、さらなる若者ボランティアの促進を図る。 <事業実績> 地域活動スタート促進事業補助金による若者参加:208人(令和8年1月時点) 地域通貨ふくいはいびコインの活用による若者参加:262人(令和8年1月時点)				
区分	整理統合				